

中山間地域は私たちの自然と暮らしの源です

イノシシ猟で山を猟師の皆さんと歩いていると、手の行き届いた畦が続く光景をみます。日本全体の水や空気、そして暮らしや文化の源をみる想いです。

☆御津紙工／河原邸母屋の屋根葺き替え完成イベント

3月3日、御津紙工にある岡山市指定重要文化財「河原邸」(旧庄屋)の母屋屋根葺き替え完成イベントに行きました。地域の皆さんによる長年の粘り強いご尽力のなかでの実現です。茅葺がキレイで感動しました。



河原邸 (086-897-7222)。

☆建部町吉田／れんげ祭り

4月29日に、建部町吉田の「れんげ祭り」に行きました。毎年、楽しみにしています。県議の大塚愛さんとパチリ。今年は、集落のあちこちの辻に野良着姿のおばあちゃんが座っていました。近づく「あー、人形だったのね」とビックリするほどに、よく出来ています。れんげ畑を舞台に、ステージあり、食べ物あり、バザーあり。地域交流・活性化にむけての吉田での企画は、いつも楽しくて居心地がいいです。



合併4地区(御津・灘崎・建部・瀬戸)の支所、当分存続

合併4地区の支所については、新市計画終了を目安に、地域センター化する方針でした。2月議会において市長が、議会でも様々な議論があり、昨年7月の豪雨災害の時に支所が果たした役割などから検討をし、土木農林業務と保健福祉サービス関連業務を担う現在の支所について、当分の間、存続する必要があると判断したと答弁を行いました。これからは、新たな総合計画策定の際、支所の組織や担当業務のあり方について検討を行っていくとのこと。☆地域の皆さんの長年の粘り強い要望と働きかけがありました。

編集後記 ★「畑と森で遊ぼう Part3」(2/23)

に参加をして、久しぶりにプランコに乗りました。子ども用で地面との距離がスレスレでヒヤヒヤしましたが、たくさん笑いました。☆「のぞみ日誌」に書きましたが、私が暮らす地域では、防災や地域ケアについて地域の皆さんが集まり、課題を共有し、ま



ず話してみる集まりがもたれました。こうした時間を積み重ねていきたいですね (Oniki)。

※鬼木のぞみの活動日誌は、ブログ・フェイスブックをご覧ください。 http://yaplog.jp/niji_oni/ 携帯でもどうぞ。

のぞみ日誌から

第14回京山地区 ESD フェスティバル

「みんなこられえ〜、ぼっけーおもれー ESD」をテーマに、地域の保育園児から大学生、地域の皆さんがいっしょに、多彩な切り口から ESD を学び楽しむ企画が満載でした(1/26〜27)。「地域の絆プロジェクト」では、西日本豪雨災害を受けて地域での課題を共有しあいました。みんなで参加して考える、素晴らしい機会だと思います。

つしま地域ケア会議学習会

「みんなで始めよう〜津島でできることから〜」に参加(2/15)。津島地域の各町内会ごとに課題をだして、どんなことができるのかについてワークショップをしました。私の福居では「自宅で介護をしている者同士が集まり、ほっと話ができる場がほしい」をテーマに選び、福居にある資源のなかでどうしたら実現できるのかを話し合いました。こうして話すことから始まりますね。



「自然災害と向き合う岡山の女性たち」

大学女性協会岡山支部主催の「国際女性デー in Okayama 2019」。テーマは上記(3.10)。真備町での被災者、被災地支援情報新聞 MABI PAPER を作成した高校生、平島地区で子どもの居場所づくりを行ったお母さん、現地ニーズを把握して物資を運び続けた薬剤師。厳しい現実から目を逸らさず、自分のことを行った女性たち。知恵と勇気をいただきました。

「種子法」廃止で日本の農業はどうなる？

「市民と議員のための公開講座」に参加(4.27)。講師は山田正彦さん(元農林水産大臣・弁護士)です。コメ、麦、大豆という日本の伝統的な作物の種子を守ってきた種子法ですが、日本の食料主権が脅かされかねません。都道府県独自の種子条例制定が全国で進んでおり、岡山県でもぜひにと強調されました。



岡山自主夜間中学校開校式

旧内山下小学校舎での「岡山自主夜間中学校開校式」に立会いました(4.27)。生徒の皆さんで会場は満席状態。年代も学び直しの理由も国籍も多様で、多くの方に期待される学校です。多様な場こそ豊かな時代です。旧内山下小学校(1887年開校)に魂が吹き込まれ、一段と風格を増したように感じました。



岡山市議会議員

会派：市民ネット

No.48

2019年2月議会報告

おにきのぞみ

虹色通信

2019年5月発行



事務所 〒700-0971 岡山市北区野田5丁目8-11 かつらぎ野田ビル2F
TEL 086-244-7721 FAX 086-244-7724
自宅 岡山市北区津島福居2-16-12-2 TEL/FAX 086-254-5262
Email:hopequal@po7.oninet.ne.jp http://yaplog.jp/niji_oni/



なんとかしたい。投票率 39.45%に危機感 ～ 出会ってみたい、関わってみたい市政・議会を～

春の岡山市議会議員選挙で、私は5,782票(3位/定数20、北区)をいただき、元気いっぱい、4期目をスタートすることができました。「情報は市民のもの」、「私たち自身がつくる市政」。市政のチェックとともに、小さな声が届く、安心と希望のある暮らしをめざします。私自身もパワーアップし、皆さまと歩んでいきます。



投票しやすい仕組みづくりの検討を

今回の岡山市議会議員選挙の投票率は、右肩下がりが止まらず、39.45%(全国政令市平均:43.28%)と過去最低でした。また、岡山県議会議員選挙(定数55)では、岡山市中区も含めて無投票当選が16人(10選挙区)と、多くの有権者が選挙の権利を奪われました。選挙は民主主義のベースですから、危機感をもっています。

「議会や議員が何をしているのかわからない」、「政策の違いがわかりにくい。誰がしてもいっしょ」という不信感や諦めをもたらすのではなく、「出会ってみたい。自分たちも関わってみたい」と、普段から「自分ごと」として参画できる市



2月議会では、市民の方からのご提案から、「子どもの視力」などについて、とりあげました。お声かけください。

政や議会の仕組み、議員のあり方が求められます。

5月には、岡山市議会としては初めての議会報告会(議員提案で策定し、4月に施行された「子どもを虐待から守る条例」が報告の柱)が行われて嬉しいですが、全国をみると、スーパーで議員と住民が意見交換をする「まちなかカフェ DE 議会」、住民が議会とともに議論をする「政策サポーター制度」等があります。

子どもの頃からの主権者教育の必要性とともに、超高齢社会のなかで、投票所が遠くて行けないという声も聞きます。今回、イオンモール岡山に3日間の期日前投票所が設けられ、6,242人が投票しました(期日前投票の8.5%)。投票しやすい仕組みづくりの更なる検討も必要です。

おにき・のぞみ

*被災された皆さまには、いかがですか。困っておられることなどご連絡ください。防災についてもご意見をお寄せください。

* 2月議会では、国民健康保健料値上げの予算、新斎場（北区富吉に予定）建設予算が含まれる一般会計、消費税増税を見込んだ各種使用料値上げの条例案に反対をいたしました。

2月議会 個人質問から

質問項目

1. 人にやさしいまちづくり
 - ・子どもの視力 ・視覚障がい者への情報提供
2. 防災 ～ 西日本豪雨災害をうけて～
3. ESD・SDGs
4. 新斎場



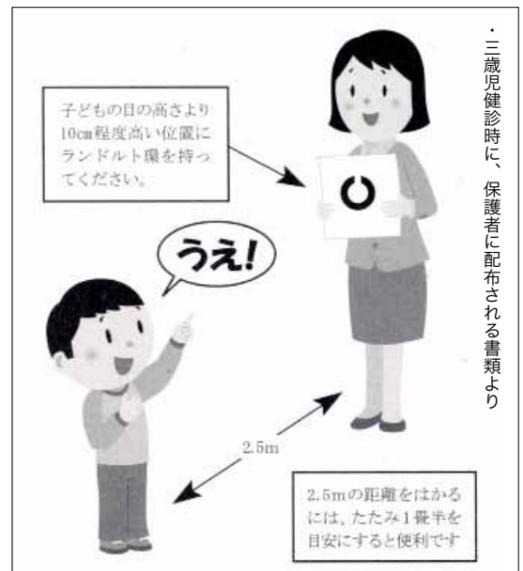
2019年2月議会。市民の皆さんの声と行動が反映され、幼小中学校へのエアコン設置予算がつきました。中学校の普通教室と幼稚園の遊戯室などは2019年夏までに、小学校の普通教室には2020年夏までにです。2019年度から放課後児童クラブ施設へも行政の予算で設置することになりました。☆2019年度予算は過去最大の3,311億円（前年度比139億円増）で、「災害に強い岡山市」実現という災害対策費や岡山芸術創造劇場（仮称）などの予算です。税金の使い方についてはチェックしていきます。

人にやさしいまちづくり

*子どもの視力/大切な3歳児健診

子どもの目の働きは、ほぼ6歳児までに完成します。弱視などの子どもは幼児期に治療や指導を受けることが大切です。3歳児健診の視力検査が大きな節目になります。

①岡山市が保護者に渡す資料では、目の異常に早く気づくことがなぜ大切なのか不十分です。その指摘に対して、「1歳6ヶ月や3歳児健診などの機会を通じて伝える。とりわけ3歳児健診では、小児弱視等の治療用眼鏡等への療養費給付制度も含めてわかりやすく伝えるよう工夫をしたい。『子育てのしおり』も改訂時に見直しを検討する」とのことです。



・3歳児健診時に、保護者に配布される書類より

②3歳児健診のとき、岡山市では家庭の一次検査、健診会場での保健師による二次検査を行い、そこで指摘があれば、眼科を受診します。家庭ではランドルト環検査（図）などをしますが、子どもの視力の異常に気づかない可能性もあります。二次検査に眼科医や視能訓練士という専門家の導入をと提案しました。政令市も含め導入している自治体があります。改善すべき点があるかどうかも含めて検討したいとのこと。積極的な対応を求めます。

*視覚障がい者への情報提供

視覚障がい者が暮らす家の近くの道路状況が変わる場合、視覚障がい者に伝える行政施策がないものかと問題提起をしましたが、見つかりませんでした。地域での支え合いを含め、皆さまからのお知恵をお知恵を拝借したいです。

なお、岡山市のホームページは、2008年に障がいがある方が使いやすいサイトを作成するためのガイドラインを設定して運用をしています。2020年に予定しているHPリニューアルで、音声機を利用される方への更なる利便性を高めます。

防災 ～西日本豪雨災害をうけて～

*自主防災組織

岡山市では2019年度に自主防災組織の組織率100%を目指した取り組みが行われます。担い手を育て、住民の共助を

育み支える施策が必要です。丸亀市川西地区での活動を紹介し、継続のポイントについて尋ねましたが、まずは自主防災組織の結成。その後、継続にむけて表彰などを検討したいとのこと。女性の参画など皆さんと考えていきたいです。

*町内会への防災備蓄土と土のう袋給付

西日本豪雨災害の後、申請件数が大幅に増えています。今後、さらに事業周知の強化を図り、備蓄土置き場として市有地利用の相談に応じていきたいと。

*防災ずきんの活用

関東圏では、多くの小学校で入学時に子どもたちが防災ずきんを準備します。普段は座布団、防災時には防災ずきん、体育館に移動したら座布団という優れたものです。岡山市の小学生にもと提案しました。防災意識の向上に向けて、他の取り組みを参考に研究したいと。市長の子どもさん達も持っておられたそうです。



2月議会でお伝えしたいことから

心身障害者医療費助成制度の対象に精神障害者1級が加わります

関係団体から長年要望が出され、議会でも働きかけがあり、ようやく実現。本当に嬉しいです。とはいえ、精神疾患での入院は1年で助成を外します。これまで助成を受けてきた知的・身体障がい者の精神疾患の方も対象です。岡山市は退院に向けて環境整備を進めるとのことですが、助成を外すのではなく環境整備で退院を促すべきです。注視していきます。

「岡山市男女共同参画社会の形成の促進に関する条例（さんかく条例）」改正

2001年に策定された「さんかく条例」に、性的マイノリティの方の人権やワーク・ラ

11月に岡山市でESD国際会議



「SDGs達成に向けた世代間教育とグローバルな市民教育」をテーマに、70カ国以上100名を超える教育関係者が参加する国際会議です。会議に合わせて岡山市は、2014年の「ESDユネスコ世界会議」から5年の節目を記念したフォーラムをもちます。今から楽しみです。

新斎場（岡山北斎場）

新斎場への進入路工事が行われており、産廃最終処分場部分も工事の対象地であることから、手続きや安全性の確認方法について質しました。本体工事の実施設計にあたっては、安全確認のために詳細な地質調査を行うべきです。

最も近隣でリスクを受ける皆さんとの継続的な意見交換の場が必要です。

イフ・バランスの視点などが盛り込まれ改正されました。性的マイノリティの方の人権保障については、これから同性パートナーシップ制度の創設など、具体的な施策の推進が必要です。欄外（上）をご覧ください。

就学前教育・保育について

市長答弁が2つ。①岡山市は30の教育保育提供区域に1園ずつ公立の認定こども園を整備する方針ですが、計画通りに進んでいない現状から、今年度策定の次期計画においては、公立施設30園にこだわらず、柔軟に考えたいと思っています。②市立幼稚園の3歳児教育の拡充についても、緊急的暫定的に2019年度前半で整理をしたい。☆待機児童解消等に迅速な対応が必要です。

2019年度の岡山市予算から

*産後母子への支援事業

産後に安心して子育てができるよう、産婦健康診査（産後2週間頃、1ヶ月頃）の助成（各回ごとに5,000円）が4月から始まっています。また、育児相談や授乳指導なども受けられる産後ケア事業（デイサービス型、宿泊型）も実施に向けて準備中です。

*子どもの居場所立ち上げ支援事業

今年度中に、新たに「子ども食堂」など子どもの居場所を立ち上げる団体に、経費の一部が補助されます。子どもが地域の人とつながっていくといいですね。

*保育士・幼稚園教諭確保対策

民間の保育・幼児教育施設へ、新たに採用された保育士・幼稚園教諭の①宿舍借上を行う事業者への補助、②奨学金返済の費用補助。採用から3年間です。

*「岡山歴史のまちしるべ」翻訳

既設の「岡山歴史のまちしるべ」の翻訳（英、中、ハンデル）が行われます。

*ふれあい収集事業

家庭の可燃ごみ等を、自宅の玄関先等に個別収集を行う「ふれあい収集」の対象者が要介護2から要介護1までと、6月から拡大します。

*放課後児童クラブ施設整備

みどりクラブ（津島小学校）を含め、6施設を木造で整備予定。クーラーの設置も行政の予算で行われます。

半田山（津島福居北）土砂災害の復旧



ご心配をいただいています。岡山大学では文科省の予算がつき、補強盛土工、吹付法砕工・鉄筋挿入などで、東側・西側とも復旧工事が今年度行われます。

* 「受動喫煙の防止と啓発」を求める陳情が全会一致で採択されました。よかったです。/SDGsとは、国連の「持続可能な開発目標」、2030年までに達成すべき世界を変えるための17の目標です。